

調べ案内

作成者：戸田市立図書館／作成日：2018年4月1日



みょうけんじ

妙顕寺の文化財について調べるには

〒335-0021 戸田市大字新曾1707 TEL442-2800 HP <https://library.toda.saitama.jp/>

妙顕寺は、鎌倉時代の創建とされる戸田市で唯一の日蓮宗の寺院です。妙顕寺に伝わる寺宝の内、「日蓮上人墨跡及び日向記」は、昭和29年（1954）3月埼玉県の指定文化財になっています。

「妙顕寺」について調べるためのキーワード

妙顕寺、新曾村、戸田市、日蓮宗、子安曼荼羅、日向記、文化財、絵馬

オンライン目録(OPAC)、インターネット及び各種データベースを検索する際の参考にしてください。

テーマの棚に行って本を探す

●図書館の本は一冊ずつ分類記号が付いています。棚の本は分類記号の番号順に並んでいます。「妙顕寺」に関する資料には、以下の分類記号が付いています。本を探すときの目安にしてください。

「妙顕寺」に関する主な分類記号 ※これがすべてではありません。

069	博物館	185	寺院	213.4	埼玉県の歴史
291.34	埼玉県の地誌	388.1	日本の伝説、民話	709.1	日本の文化財

目次

p.2 [書画、古文書、古記録](#)

p.6 [仏像、彫刻](#)

p.6 [石造物](#)

■妙顕寺に伝わる寺宝（文化財）を調べるときは、調査を実施した戸田市立郷土博物館に関する資料、戸田市の歴史及び神社に関する調査資料、文化財に関する資料を確認しましょう。次ページ以降のリストは、各項目とも本がある場所ごとに分類記号順に並んでいます。

書画、古文書、古記録

◆仏教事典

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『全国寺院名鑑』 北海道・東北・関東篇	全日本仏教会	1970	R185.9	中央2階・参考資料室
	<p>p.224「妙顕寺」 妙顕寺の寺宝を調べられます。 検索のヒント: 本編は都道府県別に分かれています。「関東地方」の中から「埼玉県」のページを調べ、「埼玉県」の目次で「戸田市」を探します。</p>			
『古寺名刹の百科事典』	新人物往来社	1988	R185.9	中央2階・参考資料室
	<p>p.322「妙顕寺(長誓山)」 妙顕寺に伝わる寺宝の内、「日蓮真筆」及び「日向記」が埼玉県指定文化財であることが分かります。排列、略称等は、p.262 の注意書きを御覧ください。 検索のヒント: 巻末「寺院名索引」で「妙顕寺」を探します。</p>			

◆地名辞典

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『角川日本地名大辞典』 11	角川書店	1980	R291.0	中央2階・参考資料室
	<p>p.840「みょうけんじ 妙顕寺<戸田市>」 妙顕寺に伝わる寺宝の内、本尊及び「日蓮上人墨跡」を紹介しています。 検索のヒント: 50音順です。</p>			
『日本歴史地名大系』 11	平凡社	1993	R291.0	中央2階・参考資料室
	<p>p.207「妙顕寺」 妙顕寺に伝わる寺宝の内、「日蓮上人墨跡及び日向記」が埼玉県指定文化財であることが分かります。 検索のヒント: 索引で「妙顕寺」のページを探します。</p>			

◆埼玉県関連の郷土資料

[百科事典で調べる。]

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『埼玉大百科事典』 5	埼玉新聞社	1981	T031	中央2階・郷土資料架
	<p>p.73「みょうけんじ 妙顕寺」 妙顕寺に伝わる寺宝の内、「日蓮上人の墨跡」及び「日向記」が埼玉県指定文化財であることが分かります。</p>			

[寺院関係の本で調べる。]

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『埼玉のお寺』	千秋社	2001	T185.9	中央2階・郷土資料架
	<p>p.147「妙顕寺」 「御本尊」及び「文化財・寺宝」の項目で妙顕寺の寺宝名を調べられます。 検索のヒント: 戸田市は「北足立地方」に入ります。</p>			

『訪ねてみたい埼玉のお寺』	インデックス	2006	T185.9	中央2階・郷土資料架
	<p>p.80-81「長誓山妙顕寺」</p> <p>「寺宝・文化財」の項目で、埼玉県指定文化財の「子安曼荼羅」及び「絵馬」を紹介しています。</p> <p>検索のヒント: 目次で「妙顕寺」を探します。</p>			
『埼玉の寺』 2	埼玉新聞社	1981	T185.9	中央2階・郷土資料架
	<p>p.67-68「宗宝」「子安曼荼羅」「建治本尊」「日向記」(「長誓山妙顕寺」内)</p> <p>妙顕寺に伝わる「曼荼羅」が日蓮宗の宗宝及び埼玉県指定文化財であること、「日向記」が埼玉県指定文化財であることが分かります。</p> <p>検索のヒント: 目次で「妙顕寺」を探します。</p>			

[文化財関係の本で調べる。]

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『埼玉県文化財目録』 (平成28年3月現在)	埼玉県教育委員会	2016	T703.8	中央2階・郷土資料架
	<p>p.66「日蓮上人墨跡及び日向記」</p> <p>妙顕寺の寺宝である「日蓮上人墨跡及び日向記」の概要、所在地、所有者、文化財指定年月日、指定番号等を調べられます。</p> <p>検索のヒント: 巻末「市町村別文化財一覧」で「戸田市」を探します。</p>			
『さいたまの文化財』	瑞光舎	1982	T709.1	中央2階・郷土資料架
	<p>p.592「戸田市」</p> <p>妙顕寺の寺宝の内、埼玉県及び戸田市指定文化財の名称を調べられます。</p>			

◆戸田市関連の郷土資料

[博物館発行物で調べる。]

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田市立郷土博物館だより』6号 (1号～18号合本所収)	戸田市立郷土博物館	1989	T069.6	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.2「収蔵庫情報(6)」</p> <p>妙顕寺の寺宝の内、戸田市立郷土博物館で収蔵することになった「妙顕寺三十六歌仙扁額」を紹介しています。</p>			
『祈りと美』第12回特別展(第11回～第20回合本所収)	戸田市立郷土博物館	1996	T069.9	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.8-12「絵画」、p.13「書籍・典籍」、p.14「歴史資料」、p.18-19「絵馬」</p> <p>妙顕寺の寺宝の内、仏画、典籍、輿(拝領に関する古文書付き)及び絵馬の写真を掲載しています。一部の資料は、説明、寸法等が書かれています。</p>			

[寺院関係の本で調べる。]

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田市の寺社』	戸田市教育委員会	1985	T185.9	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.30-31「11 妙顕寺」</p> <p>妙顕寺に伝わる近世までの文書、記録、聖典等の名称及び製作年代が分かります。所在調査のため個々の詳しい由来等は載っていません。</p> <p>検索のヒント: 寺院の中から新曽にある「妙顕寺」を探します。</p>			

『妙顕寺』	さきたま出版会	1990	T188.9	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.26-32「寺宝」、p.33-36「大絵馬」 妙顕寺に伝わる寺宝の内、埼玉県指定文化財になっている「日蓮聖人の墨跡と日向記」及び大絵馬について紹介しています。</p>			

[埼玉県の歴史の本で調べる。]

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田の歴史と文化』	戸田市秘書課・市史編さん室	1978	T213.4	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.41「日向記(新曾・妙顕寺)」、p.44「絵馬(新曾・妙顕寺)」 妙顕寺に伝わる寺宝の内、「日向記」及び「絵馬」を紹介しています。</p>			
『戸田市史』通史編 上	戸田市	1986	T213.4	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.1152「日蓮宗の寺院」 妙顕寺の寺宝「子安曼荼羅」について紹介しています。</p>			
『戸田市史年表』	戸田市	1991	T213.4	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.109「昭和 29 甲午 1954 3・4」 昭和 29 年(1954)3 月 4 日、妙顕寺「日向記」及び「日蓮上人墨跡」が埼玉県指定文化財になったことが分かります。</p>			
『戸田市諸家所蔵文書目録』 4	埼玉県戸田市	1983	T213.4	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.85-89「妙顕寺」 妙顕寺に伝わる書画、文書、記録等の内、市史編さん室で調査した 89 点の表題、形態等を年代順に確認できます。</p>			

[埼玉県の地誌で調べる。]

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田市の観光』	戸田市観光協会	1966	T291.3	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.27「文化財」 妙顕寺に伝わる「日蓮上人筆まんだら」2 点、「薬王品得意抄」及び「日向記」が、昭和 23 年埼玉県指定文化財になったことが分かります。「子安まんだら」についての説明もあります。</p>			
『わたしたちのとだ』平成 27・28 年度	中央社	2015	T291.3	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.61「しりょう①戸田市にある昔から大切にされているものマップ」 妙顕寺の「日向記」が戸田市地図の下部に載っています。説明はありません。 ※戸田市内小学校の社会科副読本です。</p>			

[地方行政関連の本で調べる。]

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『のびゆく戸田』昭和 39 年	埼玉県北足立郡戸田町	1963	T318.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>「妙顕寺」※1 枚物 妙顕寺に伝わる「子安まんだら」、「日向記」、「薬王品得意鈔(断片)」等が埼玉県指定文化財ということが分かります。</p>			

[▲ページのトップに戻る。](#)

『戸田市市勢要覧』 1996	埼玉県戸田市役所	1996	T318.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.74-75「^{いのり}祈」、p.76-77「^{たてまつり}奉」、p.78-79「^{あわれ}顕」</p> <p>妙顕寺に伝わる仏画、絵馬、曼荼羅及び日向記の写真が載っています。説明はありません。※『戸田市市勢要覧』(年度によって『戸田市市勢要覧』とも)は、この年度以外でも、妙顕寺の寺宝を取り上げています。</p>			
『広報戸田』昭和53年版	戸田市役所	1978	T318.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>3月1日発行(No.289)表紙「続郷土再発見シリーズ その1」</p> <p>妙顕寺に伝わる御朱印状の写真が掲載されています。妙顕寺の他にも美女木八幡社、観音寺及び妙巖寺で御朱印状が保管されていることが分かります。</p>			

[民俗関係の本で調べる。]

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田の絵馬』平成24年度企画展	戸田市立郷土博物館	2012	T387	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.6「妙顕寺」</p> <p>妙顕寺に伝わる絵馬の内、「妙顕寺縁起絵馬」及び「子供遊び絵馬」について紹介しています。また、説明はありませんが、絵馬の名称を一覧できます。※この分類以外にも、分類069.9に博物館の図録がまとまっています。</p>			

[文化財関係の本で調べる。]

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田市の文化財』	戸田市教育委員会	1975	T709.1	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.12「日蓮上人墨跡及び日向記」</p> <p>妙顕寺に伝わる「日蓮上人墨跡及び日向記」各資料の概要、寸法及び年代を調べられます。</p>			
『戸田市の指定文化財』	戸田市教育委員会	1988	T709.1	中央2階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.2「日蓮上人墨跡及び日向記」</p> <p>妙顕寺に伝わる「日蓮上人墨跡及び日向記」が埼玉県指定文化財(有形文化財-書籍・典籍)であること、指定年月日、所在地、「題目曼荼羅」及び「日向記」の概要を調べられます。</p>			

[▲ページのトップに戻る。](#)

仏像、彫刻

◆戸田市関係の郷土資料

[博物館発行物で調べる。]

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田市立郷土博物館だより』6号 (1号～18号合本所収)	戸田市立郷土博物館	1989	T069.6	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.2「収蔵庫情報(6)」 妙顕寺の寺宝の内、戸田市立郷土博物館で収蔵することになった「妙顕寺三十六歌仙扁額」について紹介しています。			
『祈りと美』第12回特別展(第11回～第20回合本所収)	戸田市立郷土博物館	1996	T069.9	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.17「彫刻」 妙顕寺の彫刻の内、「銅造誕生釈迦仏」の写真が掲載されています。			

[寺院関係の本で調べる。]

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田市の寺社』	戸田市教育委員会	1985	T185.9	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.29-30「11 妙顕寺」 妙顕寺に伝わる近世までの仏像、工芸品等の名称及び製作年代が分かります。仏像は、寸法が掲載されています。※一部写真つき			

石造物

◆戸田市関係の郷土資料

[寺院関係の本で調べる。]

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『板碑』	戸田市教育委員会	1971	T185.5	中央2階・戸田市関連郷土資料
	No.23、43、56、95※ページなし 妙顕寺に伝わる板碑の拓本、銘文、寸法及び年代が分かります。			

[埼玉県歴史の本で調べる。]

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田市の石造物』	埼玉県戸田市	1980	T213.4	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.84-88「題目塔」、p.96-97「弘法・石橋・敷石等供養塔」、p.134「宝篋印塔」、p.146・151「石灯笼」、p.165「手洗石」 妙顕寺に伝わる石造物の記銘、寸法、製作年代等が分かります。			

[埼玉県の地誌で調べる。]

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田市の観光』	戸田市観光協会	1966	T291.3	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.27「文化財」 妙顕寺に伝わる「日蓮上人筆まんだら」2点、「薬王品得意抄」及び「日向記」が、昭和23年埼玉県指定文化財になったことが分かります。			

[▲ページのトップに戻る。](#)

[地方行政関係の本で調べる。]

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『広報戸田』昭和52年版	戸田市役所	1977	T318.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	9月5日発行(No.279)p.24「ふるさと戸田(16)戸田の石仏・板碑」 妙顕寺の「慶長の板碑」は、昭和52年現在、戸田市内で発見された最新の板碑であることが分かります。			

[文化財関係の本で調べる。]

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田市の文化財』	戸田市教育委員会	1975	T709.1	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.14「戸田市の文化財」 妙顕寺に伝わる「慶長の板碑」が戸田市指定文化財(考古資料)であること、員数及び所在地が分かります。			
『戸田市の指定文化財』	戸田市教育委員会	1988	T709.1	中央2階・戸田市関連郷土資料
	p.11「12 慶長の板碑」、p.26「県・市指定文化財一覧(昭和63年2月現在)」 妙顕寺に伝わる「慶長の板碑」が戸田市指定文化財(有形文化財-歴史資料)であること、指定年月日、所在地及び記銘を調べられます。			

★戸田市内の指定文化財について最新の情報を知りたいときは、戸田市役所のホームページ「戸田市情報ポータル」(<http://www.city.toda.saitama.jp/>)内「戸田市の指定文化財(トップページ)組織からさがす生涯学習課」を確認してください。

～資料の紹介について～

- 紹介した資料は、当館が把握しているすべての資料ではありません。今回は、戸田市立図書館で所蔵している資料に限りしました。
- 戸田市立図書館内で複本資料がある場合は、中央図書館2階の郷土資料を優先して紹介しました。郷土資料は貸出しできません。貸出しできる資料があるか、分館及び分室で所蔵している資料があるか等複本の確認が必要な場合は、OPACで検索してください。

[▲ページのトップに戻る。](#)